

## 女性活躍応援事業【滋賀県草津市】

|       |        |
|-------|--------|
| 個別事業費 | 825 千円 |
| 交付金額  | 412 千円 |

## 地域の実情と課題

令和元年度に実施した草津市男女共同参画についてのアンケートにおいては、「現在の職業」について「家事専業」の20～30歳代女性は17.4%、40歳代女性は18.6%となっており、「現在働くことができない理由」として女性の20～30歳代では、「子育ての負担が大きい」が42.1%、次いで「希望の勤務時間に合う勤め先が見つからない」が31.6%となっており、女性にとって働きにくい家庭状況や環境があると考えられことから、女性の活躍推進に向けた気運の醸成を行う必要性が感じられる。

## 事業の特徴

- ・草津市男女共同参画推進条例15周年記念事業として、女性活躍推進フォーラム「女性のちからが社会を変える」と題した講演会を実施。また、男性の家事参画を促すための料理教室の開催、その他、女性活躍推進・男女共同参画に関する学習会として、選択的夫婦別姓に関する学習会を実施した。市民活動団体事業は「くさつ男女共同参画市民会議い〜ぶん」に委託し行った。
- ・子育て中の女性が、審議会、各種学習会、起業塾、フォーラムの参加や各種相談が受けられるよう、託児支援を行った。

## 事業の効果

女性活躍応援会議の調査・研究を踏まえて社会課題を洗い出し、フォーラム、学習会、男性の料理教室それぞれの企画・運営に反映をした。またそれらの企画で得たフィードバックをもとに、女性活躍を推進する市民団体の調査・研究・企画・運営力の更なる育成ができた。

女性活躍推進フォーラムは137名と大勢の方が参加されたが、95%の方から「とてもよかった」または「よかった」という回答が得られたため、内容は充実していたと評価できる。

## 目的・目標

・女性活躍推進フォーラムの事業目標が、参加者の「満足度」90%のところ97%となり、目標を達成した。事業KPIとして設定した参加人数については、目標が180名のところ137名となり、人数の目標は達成できなかったが、参加者の満足度は一定数得られたと考える。テーマや内容については、世間のニーズも調査したうえで、検討を重ねる必要がある。

## 連携団体

- ・市民活動団体くさつ男女共同参画市民会議い〜ぶん…女性活躍応援会議を実施し、昨年度の事業内容や調査結果から課題・問題点を抽出し、講演会のテーマ選定や企画を検討し、当日の運営を行う。
- ・草津商工会議所、市内小学校、女性のチャレンジ応援塾、つながりサポート事業…講演会の周知

## 今後の課題

女性活躍推進フォーラムや選択的夫婦別姓制度の学習会について、参加される方の多くが高齢者であり、若手世代の参加率が低調であった。全ての世代に向けて女性活躍推進の意識啓発を行うために、今後は若手世代も参加しやすい(したくなる)テーマ設定や、周知方法の考案をする必要がある。

# 事業の概要

## ◆男女共同参画・女性活躍推進フォーラム開催

女性活躍の推進や、男女共同参画の機運の醸成を図ることを目的としたイベント「女性活躍推進フォーラム」を開催した。

・令和6年12月7日（土）

講演会：「女性のちからが社会を変える」

内容：ジェンダー平等の達成に向けた、自発的な知識習得、行動の大切さについて。また、講演会のほか、女性活躍応援事業の沿革に関するパネル展示も同時に実施。

講師：田中 優子さん（法政大学前総長・名誉教授）

参加者：137名



「男女共同参画・女性活躍推進フォーラム」チラシ・当日の様子

## ◆男性対象の料理教室

女性の起業、就業等を支援するための男性の家事育児参画を目的とした、男性の料理教室を実施することにより、家事参画の意識の向上を目指す。

・令和6年7月28日（日）「ホットサンドをつくってみよう！ カフェのランチを休日に」

内容：食材の切り方、調理（焼く）の仕方等

参加者：男性 8名



「男性対象の料理教室」チラシ

## ◆女性活躍応援会議

市民活動団体とともに女性の活躍に関する取り組み事例や課題、持続可能な女性の働き方などについて話し合った。

・内容は女性活躍や男女共同参画に関する

こと

・毎月1回

・各回5～7人参加

また、選択的夫婦別姓について、立命館大名誉教授二宮周平さんを講師にお招きし、一般市民も交えた学習会も開催した。

・令和7年3月8日（土）

参加者：9名



「選択的夫婦別姓に関する学習会」チラシ

## ◆子育て中の女性の社会参加促進事業

子育て中の女性が、審議会、各種イベント、起業塾、フォーラムの参加や各種相談が受けられるよう、託児支援を行った。

実績：28件